

支 出 調 書

会派名		代表者		経理責任者		起案者	
新政会						福田 文子	
区 分	事 由	費 目 ・ 金 額				小 計	
1 調 査 研 究 費		交通費		旅費		0	
		自動車燃料費		資料作成費			
		調査委託費		振込料			
2 研 修 費		会場費		講師謝金		513,880	
		出席者負担金・会費	270,000	交通費			
		旅費	243,000	自動車燃料費			
		資料作成費		食糧費			
		振込料	880				
3 広 報 費		会場費		交通費			
		自動車燃料費		資料作成費			
		広報誌（紙）		報告書等印刷費			
		送料（折込料含む）		ウェブページ掲載代			
		茶菓子代		振込料			
4 広 聴 費		会場費		交通費			
		自動車燃料費		資料作成費			
		茶菓子代		振込料			
5 要 請 ・ 陳 情 活 動 費		交通費		旅費			
		自動車燃料費		資料作成費			
		振込料					
6 会 議 費		会場費		交通費			
		自動車燃料費		資料作成費			
		振込料					
7 資 料 作 成 費		印刷製本費		翻訳料			
		筆耕料		振込料			
8 資 料 購 入 費		法規追録代		参考図書代			
		新聞（日刊紙）購読料		雑誌等購読料			
		有料データベース等利用料		振込料			
9 人 件 費		賃金		社会保険料等			
		振込料					
10 事 務 所 費		備品購入費		事務機器等リース代			
		消耗品等事務費		印刷代			
		振込料		配送手数料			
11 通 信 運 搬 ・ 自 動 車 燃 料 費		電話料等（按分）		郵便料等			
		自動車燃料費（按分）		その他			
支出年月日	2025年 7月 31日	現金出納簿 支出番号	/	合 計	513,880		

支出明細書兼支出証明書

支出番号

/

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	② 研 修 費	3 広 報 費	4 広 聴 費		出席者負担金・会費 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事 務 所 費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
支 出 目 的 (支出事由)	地方議員研究会 受講料				
内 容	7月24日				
	○公共施設問題の基礎				
	○学校統廃合と公共施設問題				
	受講料 30,000円×9名=270,000円				
支 出 年 月 日	支 出 先			支 出 金 額	
2025年6月13日	一般社団法人 CK セミナー(地方議員研究会)			270,000円	
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通 印					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

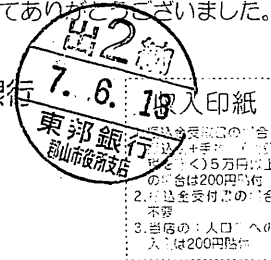
※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。
 ※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

- ☐ 振込金受取書(兼振込手数料受取書)
☒ 預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

出金日 年 6 月 13 日	
金種(漢字)を左つめてご記入ください(京邦銀行の場合は記入不要)	
お振込先 銀行 第 四 信 託 銀行 (〇をおつけください) 信 金 信 託 銀 行 その他 ☐ 京邦銀行	支店名(漢字)を左つめてご記入ください 支 店 所
預金種目 1. 普通 2. 当座 4. 貯蓄 9. その他 〇	口座番号 7 1 2 8 9 6 9
カタカナ イ ッ ハ ン シ ャ タ ン ホ ウ シ ン シ ー ケ ー セ ミ ナ ー	金 額 2 7 0 0 0 0
おなまえ(漢字) 一般社団法人ekセミナ(シーケーセミナ) 様	
カタカナ シ ン セ イ カ イ	消費税込手数料 8 8 0
おなまえ(漢字) 新 政 会	
日中連絡できるお電話番号 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	
おとこ 福島県郡山市 朝日 17月23-7	

当行をご利用くださいますとありがとうございました。

株式会社 東邦銀行



株式会社東邦銀行
 登録番号
 T9380001001018

税率	消費税額
10%	270

- 振込先銀行へは、受取人名のほか預金種目・口座番号を通知します。
また、受取人名等をカナ文字により送信します。
- 記載内容に不備があった場合は、照会等のために振込が遅延することがあり、場合によってはご入金できないこともあります。
- 振込内容につき訂正・取消が生じた場合は、各種依頼書の提出および別途当行所定の手数料が必要となります。
この場合、振込手数料は返却いたしません。なお、場合によっては取消ができないこともあります。この場合、取消手続に関わる手数料は返却いたしません。
- 通信機器、回線の障害等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。

令和7年7月24日(木)

福島県郡山市議会 新政会 御中

地方議員研究会

セミナー事務局

電話 050-1089-9835

(平日9～12時、13～17時)

FAX 050-6875-7448

入金確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。

受講料のお振込みを下記のとおり確認いたしました。

領収証は、当日会場にてお渡しいたします。

ご宿泊施設につきましては、恐れ入りますが各自でご手配ください。

当日のご参加をお待ちいたしております。

記

お申込み講座	金額	備考
① 2025年7月24日(木)10時～森講師【東京】公共施設問題の基礎	¥135,000	9名様
② 2025年7月24日(木)13時半～森講師【東京】学校統廃合と公共施設問題	¥135,000	9名様
受講者： 折笠正様、石川義和様、廣田耕一様、栗原晃様、 良田金次郎様、會田一男様、福田文子様、遠藤利子様、富樫賢太郎様		
領収書宛名： <u>新政会 様</u>		
お振込み金額： ¥270,000		
お振込み日： 令和7年6月13日(金)		
お振込み名義： 新政会 様		

※東京会場につきましては、リファレンス西新宿大京ビルまでお越しください

※〒160-0023 東京都新宿区西新宿7丁目21-3

※2025年7月5日より電話番号、FAX、メールアドレスが変わりました。

※2025年5月1日より「株式会社H3O」へ法人名が変更になりました。

※新所在地 〒221-0042 神奈川県横浜市神奈川区浦島町362-28

令和7年4月30日(水)

福島県郡山市議会 新政会 御中

地方議員研究会
CKセミナー事務局
電話 050-6868-9678
(平日9～12時、13～17時)
FAX 050-6868-9679

受講確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。
お申込みいただきました内容を下記のとおりご確認申し上げます。
つきましては、お確かめのうえ、事前に受講料のお振込みをお願いいたします。
お申込みをいただきました時点で、お席は確保させていただいております。
キャンセルの場合は、必ずご連絡をお願いいたします。
お振込み確認後、入金確認のご連絡をいたします。
領収証は、当日会場にてお渡しいたします。
ご宿泊施設につきましては、恐れ入りますが各自でご手配ください。
当日のご参加をお待ちいたしております。

記

お申込み講座	金額	備考
① 2025年7月24日(木)10時～森講師【東京】公共施設問題の基礎	¥135,000	9名様
② 2025年7月24日(木)13時半～森講師【東京】学校統廃合と公共施設問題	¥135,000	9名様
受講者： 折笠正様、石川義和様、廣田耕一様、栗原晃様、 良田金次郎様、會田一男様、福田文子様、遠藤利子様、富樫賢太郎様		
領収書宛名： 新政会 様		
ご請求額： ¥270,000		
【お振込み口座】※振込手数料はお客様負担をお願いいたします。		
楽天銀行 第四営業支店		
普通 7128969		
名義 一般社団法人CKセミナー(シーケーセミナー)		

※東京会場につきましては、リファレンス西新宿大京ビルまでお越しください
※〒160-0023 東京都新宿区西新宿7丁目21-3

出張（調査等）申請書兼旅費請求書

支出番号 1

会 派 会 長 様

申請代表者氏名 折笠 正



下記の用務により出張（調査等）したいので申請するとともに、旅費を請求いたします。
記

請求金額	243,000 円 (一人あたり 27,000 円)	
	※別紙、旅費計算書のとおり	
目的	○7月24日 地方議員研究会 受講の為	
用務先	東京都新宿区西新宿7丁目21-3 リファレンス西新宿大京ビル2階	
内容	○公共施設問題の基礎 ○学校統廃合と公共施設問題	
期間	2025年7月24日 ~ 2025年7月24日	
行程	別紙行程表のとおり	
出張(調査等)者氏名	・折笠 正 ・栗原 晃 ・會田一男 ・遠藤利子 ・廣田耕一	・石川義和 ・良田金次郎 ・福田文子 ・富樫賢太郎
特記事項		

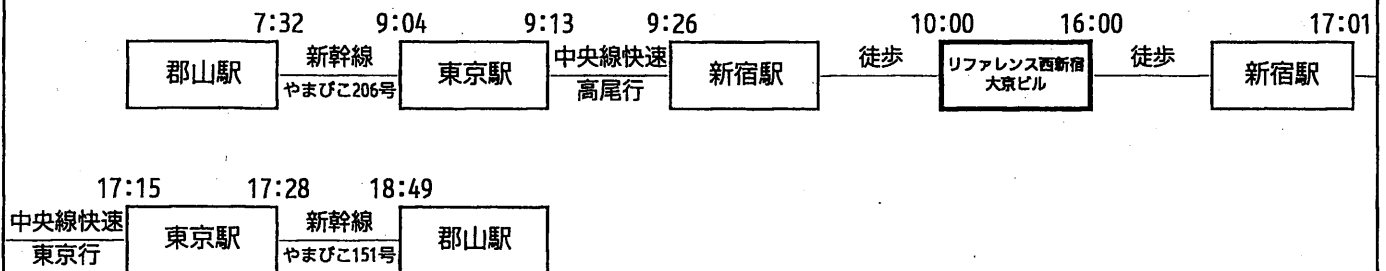
上記のとおり出張（調査等）を許可します。					
会派会長	経理責任者			受理日	2025年6月13日
				許可日	2025年6月13日
				支出日	2025年6月13日

上記金額を受領しました。		
2025年6月13日	申請代表者氏名 折笠 正	

令和7年度 新政会 行政調査行程表

1 行程

□ 1日目：7月24日（木）



2 人員 9名

折笠 正 議員	遠藤 利子 議員
石川 義和 議員	富樫 賢太郎 議員
廣田 耕一 議員	
栗原 晃 議員	
良田 金次郎 議員	
會田 一男 議員	
福田 文子 議員	

3 視察内容

- 令和7年7月24日（木）
 - 公共施設問題の基礎
 - 学校統廃合と公共施設問題

4 事務局連絡先・会場

○【事務局】地方議員研究会
大阪府大阪市北区梅田1-2-2
大阪駅前第2ビル2階5-6号
TEL：050-6868-9678

○【会場】
リファレンス西新宿大京ビル2階
東京都新宿区西新宿7丁目21-3

5 その他

行政調査旅費計算書

会派名 : 新政会
参加議員 : 折笠 正、石川 義和、廣田 耕一、栗原 晃、良田 金次郎、會田 一男、福田 文子、
遠藤 利子、富樫 賢太郎
日程 : 令和7年7月24日(木)
行先 : リファレンス西新宿大京ビル2階(東京都新宿区西新宿7丁目21-3)

7月24日	郡山駅	新幹線 226.7	東京駅	中央線 快速 10.3	新宿駅	中央線 快速 10.3	東京駅	新幹線 226.7	郡山駅								
運賃	4,070				4,070												8,140
急行料金	7,930						7,930										15,860
席種	グリーン						グリーン										0
実費																	0

運賃																	0
急行料金																	0
席種																	0
実費																	0

運賃																	0
急行料金																	0
席種																	0
実費																	0

交通費	24,000		24,000	
日当	3,000 ×	1日 =	3,000	
宿泊費	14,800 ×	泊 =	0	
合計			27,000 円	× 9名 = 243,000 円

出張（調査等）報告書兼旅費精算書

支出番号 1

会 派 会 長 様

下記のとおり出張（調査等）したので報告するとともに、受領した旅費を精算（返納）いたします。

出張（調査等）議員名

・折笠 正		・良田金次郎	
・廣田耕一		・栗原 晃	
・會田一男		・石川義和	
・遠藤利子		・福田文子	
・富樫賢太郎		・	印
・	印	・	印

記

期 間	2025 年 7 月 24 日					
目 的	地方議員研究会 受講の為					
用 務 先	東京都新宿区西新宿7丁目21-3 リファレンス西新宿大京ビル2階					
行 程	別紙行程表のとおり					
内容及び成果	○公共施設問題の基礎					
	○学校統廃合と公共施設問題					
旅 費 精 算	受領額	243,000 円	精算額	243,000 円	返納額	0 円

上記のとおり出張（調査等）の内容を確認するとともに、精算を受けました。

会 派 会 長	経 理 責 任 者			受 理 日	2025 年 7 月 31 日
				確 認 日	2025 年 7 月 31 日
				精 算 日	2025 年 7 月 31 日

※添付書類：行程表、調査等先説明資料、要請・陳情書（写）、調査等先の名刺、写真、成果報告書他

学校統廃合と公共施設問題

公共施設の最重要課題

公共施設特別講座 研修報告

新政会 遠藤利子

参加者 新政会 (折笠正、廣田耕一、石川義和、會田一男、栗原晃、良田金次郎、福田文子、
富樫賢太郎、遠藤利子)

期 日 2025 年 7 月 24 日

開催場所 東京都新宿区

講 師 森 裕之氏 (立命館大学)

◎午前の部 公共施設問題の基礎

公共施設の老朽化が全国的に進んでおり、国は県や地方自治体と連携を図りながら、効果的にマネジメントを進めていく必要がある。さらには、日本の人口推移予測による人口減少の加速化や資本ストックの現状、自治体技術系職員数の推移など、様々な視点を踏まえた、根拠ある政策を考える必要があることを認識した。

◎午後の部

学校統廃合は公共施設問題の本丸である。子どもや地域の将来を見据え、様々な社会経済的要素を考慮に入れた上での政治判断が求められる。学校施設について検討するには、①子どもたちの多様なニーズに応じた施設機能の高機能化・多機能化、②避難所としての防災機能強化のあり方、③地域実態に応じた学校施設の適正規模・適正配置の推進や小中一貫教育の導入、④地域コミュニティ拠点形成のあり方、⑤老朽化した学校施設の長寿命化・統合、他の公共施設との複合化・共用化、⑥適切な財政負担の軽減、⑦廃校の検討及びその後の活用検討

など、多岐にわたる要素を踏まえ検討しなければならないと学んだ。

◎まとめ

公共施設等マネジメントの流れは、人口減少、老朽化、財政ひっ迫において、現実問題として、今我々に迫ってきています。公共施設等の削減は、机上の上では合理的ですが、その地域は、住民が暮らす場であり、その中に公共施設等が不可分のものとして組み込まれています。故に、コミュニティから見た場合の合理性も考慮する必要があり、この度の学びを活かし、改めて適切な公共施設等マネジメントとは何かを考える機会を得ました。

実際、近隣地域の公民館等、劣化からくる今後の方向性の検討、小中学校生徒の減少からくる統廃合の問題が目の前に迫ってきております。決して他人事ではないことを認識しなければならない状況にあり、身近に学ぶことの多い研修でした。公民館は高齢者の健康維持のために活用されており、エアコンも無く、このまま利用し続けていいものか検討中でした。建屋も古いので改修工事が必要か、新築か、古い建屋にエアコンを入れて効果があるのか、そして高齢者含めて人口減少の中、本当に必要か検討するにもきちんとした基準をもとに進める意義を学び、明日からでも地域の方々と情報交換しながら進めたいと考えました。

○参加者の感想

●石川

市の公共施設は平成28年版で中核市45市中12位と床面積が広く、令和4年で本市の有形固定資産減価償却率は33.2%類似団体と比して大きく下回っている。この要因として本市は、750平方キロメートルと広大な面積を有している。道路延長が長く耐用年数の長い道路にかかる償却率が低いためである。特殊事情はあるとしても、これを高め徐々に取り組まなければ本市の将来はない。今講座に本市を取り上げていただいたので参考になった。

●會田

公共施設は全国的に過剰になっており整理統合は待ったなしである、特に合併で大きくなってきた市町村は施設を持ち寄って合併しているので顕著である。

当郡山市もその例にもれず、今の施設を建て替え維持していくには4千億の費用が掛かるとの試算がある。

予算の枠には限りがありパイの大きさは決まっている、どこかに使えばどこかを削らなければならない。

全部維持したいのはやまやまであるが郡山市を赤字団体にしないため予算を承認するかしないかは議員の責任でもある。

●良田

近年の日本は人口減少社会に入り、子どもの数が減少と財政ひっ迫が進み、市町村一小学校一中学校等という市町村が233団体(13.3%)に上るため、子どもや地域の将来を見据え、様々な社会経済的合理化が必要ではないでしょうか。学校施設の廃止・統合に関する政治・行政判断が求められている現状ではないかと思います。

●福田

公共施設問題の基礎においては人口減少、老朽化、財政ひっ迫から、公共施設等の削減は合理的であるが、コミュニティからみた合理性について考える必要がある。

延床面積の割合からみれば、小中学校と公営住宅の割合は高く、複合化、共用化の件数は増えていくことだろう。

学校の適正規模は法令上、小中学校ともに12学級以上18学級以下が標準とされているが、やはり教育的な観点と地域コミュニティの配慮をどうとらえていくのか、地域住民の方向づけに対しても共に話し合う場が大切だと感じている。

学校の小規模化も小中一貫校においてメリットとデメリットがあり、感情論にもなりがちであるが、公共施設等の総管理計画から有形固定資産減価償却率もみながら基本計画から行動計画、個別施設計画が具体的に行われていくことに私たちはチェックする立場と本当に市民にとって少しでも正しいと思える判断を心掛けたいと願う。

●富樫

公共施設の問題が、人口減少・施設の老朽化・財政ひっ迫に大きく関与していることが理解できた。一部郡山市の例も挙げた講義内容であり、より理解を深めることができた。人口減少社会を踏まえた、財政面からの公共施設のあり方と地域コミュニティ面からみたあり方、双方の考えがある中で、これからの公共施設のあり方は郡山市においても大きな課題であると考えことから、さらに造詣を深めていきたい。

2025年7月24日・25日(東京)

2025年8月19日・20日(東京)

公共施設特別講座＜1日目＞

森 裕之(立命館大学)

公共施設特別講座

東京

4講座申し込みの先着5団体は、レジュメで取り上げます

7/24 木

8/19 火

10:00～12:30

公共施設問題の基礎

- ・自治体の施設の全容把握
- ・長寿命化と老朽化問題
- ・自分の街の老朽化状況の把握
- ・各地の公共施設マネジメント事例

13:30～16:00

学校統廃合と公共施設問題

- ・学校老朽化の問題点
- ・こどもの人口と学校施設
- ・公共施設の大半は学校施設
- ・避けて通れない学校統廃合のリアル

7/25 金

8/20 水

10:00～12:30

公共施設更新費用と財政的な視点

- ・将来の費用と財政的な視点
- ・国が用意している財政措置の理解
- ・いま考えないと街が破綻する
- ・自分の街の状況を類似団体と比較してみる

13:30～16:00

インフラ老朽化の課題

- ・水道管や道路の老朽化問題
- ・災害から学ぶインフラ政策
- ・インフラ政策のリアル
- ・人口減少時代に考えるべき都市政策と国の方向性

もり ひろゆき

森 裕之

立命館大学政策科学部教授、博士
(政策科学)

【略歴】1967年大阪府生まれ。大阪市立大学商学部、同大学院経営学研究科後期博士課程中退後、高知大学助手。その後、高知大学専任講師、大阪教育大学専任講師・助教授へて、2003年から立命館大学政策科学部助教授。2009年より同教授。財政学とくに地方財政と公共事業を専攻。また、社会的災害（アスベスト問題など）についても公共論としての立場から考察。

【著書】『公共事業改革論』（有斐閣、2008年）

共著：『検証・地域主権改革と地方財政』（自治体研究社、2010年）、『地域共創と政策学』（晃洋書房、2011年）

【論文・研究発表】「国土強靱化」の財政と地域政策（2013年） 社会資本の老朽化問題（2012年） 公共事業と一括交付金（2012年） 等



支出明細書兼支出証明書

支出番号 1

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	② 研 修 費	3 広 報 費	4 広 聴 費		振込料 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事 務 所 費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
支 出 目 的 （支出事由）	地方議員研究会 受講料振込料				
内 容	2025 年 7 月 24 日				
	○公共施設問題の基礎				
	○学校統廃合と公共施設問題				
	受講料 30,000 円×9 名=270,000 円 の振込料 880 円				
支 出 年 月 日	支 出 先			支 出 金 額	
2025 年 6 月 13 日	(株) 東邦銀行郡山市役所支店			880 円	
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通 印					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。
※欄内に貼付できない場合は、別記第 11 号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

□ 現金払戻請求書、現金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

● 注意：同様の事故被害を繰り返さない事によって、損失が軽減することがありますのでご了承ください。

支出調書

会派名		新政会	代表者	経理責任者	起案者	
					福田 文子 	
区 分	事 由	費 目 ・ 金 額				小 計
1 調査研究費		交通費		旅費		
		自動車燃料費		資料作成費		
		調査委託費		振込料		
2 研修費	○議員になったら確認したい役所の計画の見方と質疑の組み立て方 ○議員になったら確認したい役所の財政の味方と質疑の組み立て方	会場費		講師謝金		57,480
		出席者負担金・会費	30,000	交通費		
		旅費	26,600	自動車燃料費		
		資料作成費		食糧費		
		振込料	880			
3 広報費		会場費		交通費		
		自動車燃料費		資料作成費		
		広報誌（紙）		報告書等印刷費		
		送料（折込料含む）		ウェブページ掲載代		
		茶菓子代		振込料		
4 広聴費		会場費		交通費		
		自動車燃料費		資料作成費		
		茶菓子代		振込料		
5 要請・陳情活動費		交通費		旅費		
		自動車燃料費		資料作成費		
		振込料				
6 会議費		会場費		交通費		
		自動車燃料費		資料作成費		
		振込料				
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料		
		筆耕料		振込料		
8 資料購入費		法規追録代		参考図書代		
		新聞（日刊紙）購読料		雑誌等購読料		
		有料データベース等利用料		振込料		
9 人件費		賃金		社会保険料等		
		振込料				
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代		
		消耗品等事務費		印刷代		
		振込料		配送手数料		
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等（按分）		郵便料等		
		自動車燃料費（按分）		その他		
支出年月日		2025年 9月 5日	現金出納簿 支出番号	2	合 計	57,480

支出明細書兼支出証明書

支出番号 2

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	② 研 修 費	3 広 報 費	4 広 聴 費		出席者負担金・会費 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事 務 所 費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
支 出 目 的 （支出事由）	地方議員研究会 受講料				
内 容	2025 年 10 月 8 日				
	○議員になったら確認したい役所の“計画”の見方と質疑の組み立て方				
	○議員になったら確認したい役所の“財政”の見方と質疑の組み立て方				
支 出 年 月 日	支 出 先			支 出 金 額	
2025 年 9 月 5 日	株式会社エイチスリーオー（地方議員研究会）			30,000 円	
上記のとおり支出します。					
				議員氏名	福田文子



領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。
※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

④ 預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

ご指定日 2025年 9 月 5 日		金融機関名(漢字)を左づめてご記入ください(東邦銀行の場合は記入不要)		支店名(漢字)を左づめてご記入ください	
お振込先	住 信 S B I ネット			銀行	法 人 第 一
	(○をおつけください) 信 金 信 組 農 協 その他				
お受取人(口座)	東邦銀行				
	預金種目 1. 普通 2. 当座 4. 貯蓄 9. その他			おつめてご記入ください	
カタカナ	0			金 額	
	2 7 5 3 1 4 5			十 百 千 万 十 万 千 百 十 円	
おなまえ(漢字)			消費税込手数料 円		
株式会社 H 30			8 8 0		
カタカナ			都 道 府 県		
シンセイカイ フクタ アヤコ			〒		
おなまえ(漢字)			様		
新 政 会			株式会社 東邦銀行		
福 田 文 子			収入印紙		
日中連絡できるお電話番号 携帯・自宅			1. 送込金受取時の場合、送込金+手数料(1円以下)を<5万円以上の場合は200円)の付		
おところ			2. 送込金交付時の場合、送込金は200円)の付		
郡山市朝日1丁目 23-7			3. 当店の本人口座へ入金金は200円)の付		
株式会社 東邦銀行			出 3 納		
登録番号 T9380001001018			7. 9. 5		
税率 10%			消費税額 80		

- 振込先銀行へは、受取人名のほか預金種目・口座番号を通知します。
また、受取人名等をカナ文字により送信します。
- 記載内容に不備があった場合は、照会等のために振込が遅延することがあり、場合によってはご入金できないこともあります。
- 振込内容につき訂正・取消が生じた場合は、各種依頼書の提出および別途当行所定の手数料が必要となります。
この場合、振込手数料は返却いたしません。なお、場合によっては取消ができないこともあります。この場合、取消手続に関わる手数料は返却いたしません。
- 通信機器、回線の障害等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。

令和7年9月1日(月)

福島県郡山市議会 新政会
福田文子 様

地方議員研究会
セミナー事務局
電話 050-1089-9835
(平日9～12時、13～17時)
FAX 050-6875-7448

受講確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。
お申込みいただきました内容を下記のとおりご確認申し上げます。
つきましては、お確かめのうえ、事前に受講料のお振込みをお願いいたします。
お申込みをいただきました時点で、お席は確保させていただいております。
キャンセルの場合は、必ずご連絡をお願いいたします。
お振込み確認後、入金確認のご連絡をいたします。
領収証はセミナー終了後、メールにて送付致します。
ご宿泊施設につきましては、恐れ入りますが各自でご手配ください。
当日のご参加をお待ちいたしております。

記

お申込み講座	金額
① 2025年10月8日(水)10時～井川講師【東京】計画の見方と質疑の組み立て方	¥15,000
② 2025年10月8日(水)13時半～井川講師【東京】財政の見方と質疑の組み立て方	¥15,000
領収書宛名： <u>新政会 様</u>	
ご請求額： <u>¥30,000</u>	
【お振込み口座】※2025年5月1日より変更になりました。	
住信SBIネット銀行 法人第一支店 106	
普通 2753145	
名義 株式会社H30(カ)エイチスリーオー	
※お振込名義に自治体名、またはお申込みいただいた方の個人名の記載をお願いします。	
※会派名でお振込をいただくことがあります。全国的に同じ会派名が多数存在し、	
※どなたからのお振込かわかりかねる例が多くございます。ご協力よろしくお願い致します。	

※2025年7月5日より電話番号、FAX、メールアドレスが変わりました。

※2025年5月1日より「株式会社H30」へ法人名が変更になりました。

※新所在地 〒221-0042 神奈川県横浜市神奈川区浦島町362-28

「質問力」で勝つ議会

計画も財政も“使える質問”

10/8(水) 10/24(金) 東京

10:00～12:30

議員になったら確認したい役所の

“計画”の見方と質疑の組み立て方

- 「その“計画書”、何のためにあるの？」 — まずは全体像をつかもう
- いま見たい各種計画と内容のおさらい
- 読み飛ばされがちな“数値目標”に注目せよ！
- “理想論”で終わらせない質問をつくるには？
- 行政が嫌がるのは“評価”と“予算”の接続質問！
- PDCAはどこで回っている？ — チェックすべき“成果指標”のツボ
- 「それって本当に住民の声？」と問い返せる視点
- 計画の“言葉づかい”に込められた本音を読み取る方法

13:30～16:00

議員になったら確認したい役所の

“財政”の見方と質疑の組み立て方

- 「財政はよくわからない…」 — その壁、今日こえてみませんか？
- 自治体財政まずは“ここだけ”見ればOK！
- 新人議員の9割が聞かない、“使われなかった予算”の話
- 財政指標などの比較は“質問のタネ”の宝庫
- “前年度と比べるだけ”の質問はもう卒業しよう
- 補助金・委託費・積立金 — “グレーゾーン”を突く着眼点
- 「財政が厳しい」ってホント？職員が言いたくない数字とは
- 質疑の追い詰め方と、事例から学ぶ組み立て

いがわ こういち
元寝屋川市議会議員 **井川 晃一**

大阪府堺市生まれ。大阪市立大学商学部卒。(株)三菱東京UFJ銀行勤務／大阪・東京・名古屋で法政を学ぶ。2011年から寝屋川市議会議員（3期12年）／行政機関の組織と計画、お金と法規の理を「自治体の全体像」をつかむ。2023年、寝屋川市長選へ出馬するも落選。その後、議員時代に培った行政の知識を活かし、行政士試験を受験し合格、事務所開業。地元小学校ではPTA会長を務める。



出張（調査等）申請書兼旅費請求書

支出番号 2

会 派 会 長 様

申請代表者氏名 福田文子

下記の用務により出張（調査等）したいので申請するとともに、旅費を請求いたします。
記

請求金額	26,600 円 (一人あたり 26,600 円)	
	※別紙、旅費計算書のとおり	
目的	○10月8日 地方議員研究会 受講の為	
用務先	東京都新宿区西新宿7丁目21-3 リファレンス西新宿大京ビル	
内容	○議員になったら確認したい役所の“計画”の見方と質疑の組み立て方 ○議員になったら確認したい役所の“財政”の見方と質疑の組み立て方	
期間	2025 年 10 月 8 日 ～ 2025 年 10 月 8 日	
行程	別紙行程表のとおり	
出張(調査等)者氏名	福田文子	
特記事項		

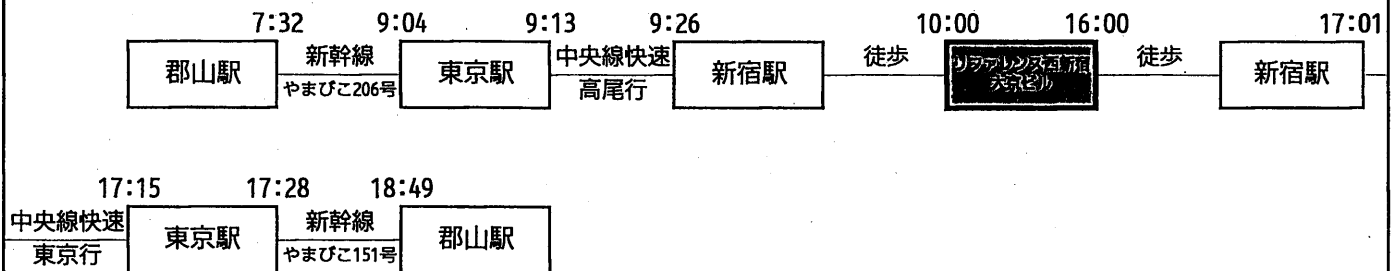
上記のとおり出張（調査等）を許可します。					
会 派 会 長	経理責任者			受 理 日	2025 年 9 月 5 日
				許 可 日	2025 年 9 月 5 日
				支 出 日	2025 年 9 月 5 日

上記金額を受領しました。			
2025 年 9 月 5 日	申請代表者氏名 福田文子		

令和7年度 新政会 行政調査行程表

1 行程

□ 1日目：10月8日（水）



2 人員 1名

福田 文子 議員

3 視察内容

1 令和7年10月8日（水）

- 議員になったら確認したい役所の“計画”の見方と質疑の組み立て方
- 議員になったら確認したい役所の“財政”の見方と質疑の組み立て方

4 事務局連絡先・会場

○【事務局】地方議員研究会
神奈川県横浜市神奈川区浦島町362-28
TEL：050-1089-9835

○【会場】

リファレンス西新宿大京ビル
東京都新宿区西新宿7丁目21-3

5 その他

行政調査旅費計算書

会派名 : 新政会
参加議員 : 福田 文子
日程 : 令和7年10月8日(水)
行先 : リファレンス西新宿大京ビル(東京都新宿区西新宿7丁目21-3)

10月8日	郡山駅	新幹線 226.7	東京駅	中央線 快速 10.3	新宿駅	中央線 快速 10.3	東京駅	新幹線 226.7	郡山駅								
運賃	4,070				4,070												8,140
急行料金	7,730						7,730										15,460
席種	グリーン						グリーン										0
実費																	0

運賃																	0
急行料金																	0
席種																	0
実費																	0

運賃																	0
急行料金																	0
席種																	0
実費																	0

交通費	23,600		23,600	
日当	3,000 ×	1日 =	3,000	
宿泊費	14,800 ×	泊 =	0	
合計			26,600 円	× 1名 = 26,600 円

出張（調査等）報告書兼旅費精算書

支出番号 2

会 派 会 長 様

下記のとおり出張（調査等）したので報告するとともに、受領した旅費を精算（返納）いたします。

出張（調査等）議員名

・福田文子			印
	印		印
	印		印
	印		印
	印		印
	印		印

記

期 間	2025 年 10 月 8 日					
目 的	地方議員研究会 受講の為					
用 務 先	東京都新宿区西新宿7丁目21-3 リファレンス西新宿大京ビル					
行 程	別紙行程表のとおり					
内容及び成果	○議員になったら確認したい役所の“計画”の見方と質疑の組み立て方					
	○議員になったら確認したい役所の“財政”の見方と質疑の組み立て方					
旅 費 精 算	受領額	26,600 円	精算額	26,600 円	返納額	0 円

上記のとおり出張（調査等）の内容を確認するとともに、精算を受けました。

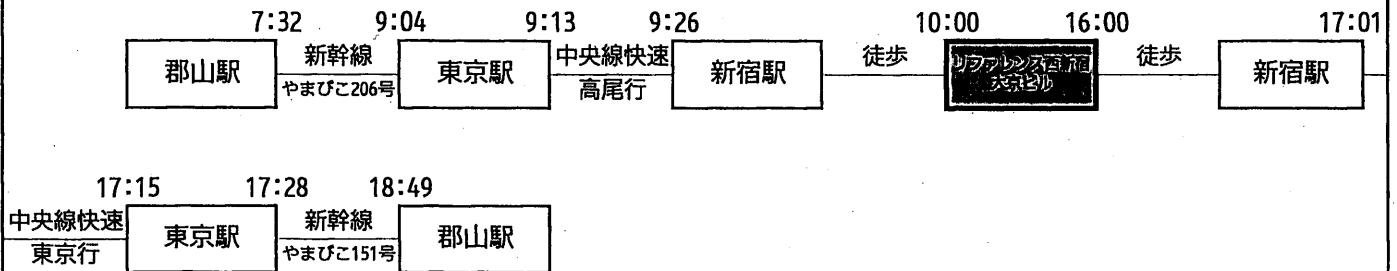
会 派 会 長	経 理 責 任 者			受 理 日	2025 年 10 月 9 日
				確 認 日	2025 年 10 月 9 日
				精 算 日	2025 年 10 月 9 日

※添付書類：行程表、調査等先説明資料、要請・陳情書（写）、調査等先の名刺、写真、成果報告書他

令和7年度 新政会 行政調査行程表

1 行程

□ 1日目：10月8日（水）



2 人員 1名

福田 文子 議員

3 視察内容

1 令和7年10月8日（水）

- 議員になったら確認したい役所の“計画”の見方と質疑の組み立て方
- 議員になったら確認したい役所の“財政”の見方と質疑の組み立て方

4 事務局連絡先・会場

○【事務局】地方議員研究会
神奈川県横浜市神奈川区浦島町362-28
TEL：050-1089-9835

○【会場】
リファレンス西新宿大京ビル
東京都新宿区西新宿7丁目21-3

5 その他

行政調査旅費計算書

会派名 : 新政会
参加議員 : 福田 文子
日程 : 令和7年10月8日 (水)
行先 : リファレンス西新宿大京ビル (東京都新宿区西新宿7丁目21-3)

10月8日	郡山駅	新幹線 226.7	東京駅	中央線 快速 10.3	新宿駅	中央線 快速 10.3	東京駅	新幹線 226.7	郡山駅							
運賃	4,070				4,070											8,140
急行料金	7,730						7,730									15,460
席種	グリーン						グリーン									0
実費																0

運賃																0
急行料金																0
席種																0
実費																0

運賃																0
急行料金																0
席種																0
実費																0

交通費	23,600		23,600	
日当	3,000 ×	1日 =	3,000	
宿泊費	14,800 ×	泊 =	0	
合計			26,600 円	× 1名 = 26,600 円

議員になったら確認したい

役所の“財政”の見方と 質疑の組み立て方

地方議員研究会 講師：井川 晃一

議員になったら確認したい 役所の“計画”の見方と質疑の組み立て方

地方議員研究会

講師：井川晃一

議員になったら確認したい

役所の“財政”の見方と

質疑の組み立て方

地方議員研究会 講師：井川 晃一

2025年10月8日

新政会 福田文子

【計画も財政も“使える質問”に変える】セミナーに参加して

議会質問において、行政側とかみ合っていないとすることがあり、市民の声や信念で動く議員と法令・行政計画・予算で動く行政には、認識のズレがないよう、共通言語で質問・質疑することが必要であると感じた。

行政計画の全体像をどう見ていくかという問いの中に、自治体の最上位計画である総合計画の下に各分野別の計画が張り巡らされていて、平成23年まで法律により策定義務であり、その義務撤廃後も多くの団体では総合計画が策定されているようだ。郡山市の基本構想のみならず、他の出席自治体の計画についても話し合い、計画に対する考え方や質問の方向性を決めるのに有効な手段であることを知った。的確な質問によって、隠された課題、矛盾を明らかにし、議会運営をより透明かつ効率的に進めることができるのである。効果的な質問の種類、質問力を高めるための準備、戦略的な質問テクニックを考えながら、地方自治法（第2条第14項）最少の経費で最大の効果を挙げるようにしなければならない。「入るを量りて出づるを制す」

財政の健全化判断比率（実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率）、経常収支比率、財政力指数など重要な指標についても、郡山市はどうか？と常に念頭に置かなければ数字に隠されている政策の改善を促す事はできないと思う。

支出明細書兼支出証明書

支出番号 2

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	② 研 修 費	3 広 報 費	4 広 聴 費		振込料 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事 務 所 費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
支 出 目 的 （支出事由）	地方議員研究会 受講料 30,000 円の振込料 880 円				
内 容	2025 年 10 月 8 日				
	○議員になったら確認したい役所の“計画”の見方と質疑の組み立て方				
	○議員になったら確認したい役所の“財政”の見方と質疑の組み立て方				
支 出 年 月 日	支 出 先		支 出 金 額		
2025 年 9 月 5 日	(株)東邦銀行郡山市役所支店		880 円		
上記のとおり支出します。					
				議員氏名	福田文子



領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。
※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

- ☐ 振込金受取書(兼振込手数料受取書)
☒ 預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

ご指定日 2025年 9 月 5 日		金融機関名(漢字)を左づめてご記入ください(東邦銀行の場合は記入不要)		支店名(漢字)を左づめてご記入ください	
お振込先	住 信 S B I ネット			銀行	法 人 第 一
	(○をおつけください) 信 金 信 組 協 会 その他				
お受取人(口座名義)	東邦銀行				
	該当項目に○をお付けください 1. 普通 2. 当座 4. 貯蓄 9. その他			右づめてご記入ください	
カタカナ	カ フ シ キ カ イ シ ャ エ イ チ ス リ - オ			金 額	
	一			十 百 千 万 十 万 万 千 百 十 円	
おなまえ(漢字)	株式会社 H30			消費税込手数料 880 円	
	カタカナ シ シ セ イ カ イ フ ク タ ア ヤ コ			当行をご利用くださいますとありがとうございます。	
おなまえ(漢字)	新 政 会			株式会社 東邦銀行	
	福 田 文 子			収入印紙 1. 振込金手数料(振込金に付く)5万円以内の場合は200円以内 2. 振込金受取書に付く 3. 当店の半入口屋へ入金は200円以内	
おとこ	日中連絡できるお電話番号 携帯・自宅			出3納 7. 9. 5 東邦銀行 郡山市役所支店	
	郡山市朝日1丁目 23-7			株式会社 東邦銀行 登録番号 T9380001001018	
おとこ	郡山市朝日1丁目 23-7			税率 10%	
				消費税額 80	

- 振込先銀行へは、受取人名のほか預金種目・口座番号を通知します。
また、受取人名等をカナ文字により送信します。
- 記載内容に不備があった場合は、照会等のために振込が遅延することがあり、場合によってはご入金できないこともあります。
- 振込内容につき訂正・取消が生じた場合は、各種依頼書の提出および別途当行所定の手数料が必要となります。
この場合、振込手数料は返却いたしません。なお、場合によっては取消ができないこともあります。この場合、取消手続に関わる手数料は返却いたしません。
- 通信機器、回線の障害等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。